



今回の特集は、18歳になってはじめて選挙権を得る滝川西高校の生徒会の皆さんに、現在の若い人は政治や選挙についてどのように考えているのかを伺うため座談会を開催しました。

——コロナにより、部活動や日常生活に影響が出ていると思いますが、家庭や学校でコロナや政治が話題になることはありますか。

- コロナ感染が続いており、学校祭がこのまま開催できるのかが気になります。日々の発症者数によって開催が左右されるので毎日話題になります。政治については難しいという印象を持っています。



生徒会会長の
上村和加さん

- コロナに関わるニュースで政治の不利などを知って、次の政権はどうか？といった話を家族とします。
- 政治が主体になる話はしません。コロナ感染については、毎日家族と話していて、学校生活に影響が出るか話題になります。
- コロナについては、家族の間で緊急事態宣言を出した方がいいとか、よく話題になります。政治については、悪いニュースが話題になることもあります。

——ワクチン接種の順番が来た時に接種する予定ですか。

- 若い世代がワクチンを打っても大丈夫と証明されればいいけれど、副反応などが怖いイメージがあります。
- 喘息などがあり打ったほうがいいと周りからすすめられ、



自分自身でも打ったほうがいいと思うので、ワクチンは打つ予定です。

- ワクチンは受けたくないです。受けない人もかなりいて、家族で話した結果、受けない結論になりました。
- 高齢者など重篤化しやすい人から順番に打って行って、自分たちの順番がきたら打ちたいと思います。打たないことで感染が拡大してしまうことが問題だと思います。



副会長の
佐藤桃花さん

——選挙における若い世代の人たちの投票率の低さが問題となっていますが、政治に関心を持ってもらうためにはどうしたらいいと思いますか。

- 政治のニュースを見ていると、言葉などが難しく理解しにくいことが多いです。若者向けにわかりやすく、例えとかを使ってもらえるようにしてもらいたいです。
- 若い人に損得が発生する公約の内容がわかると参加しやすいと思います。
- 早生まれなので在学中は選挙権はありませんが（今年の秋の衆議院議員選挙）、選挙権が付与されることで政治に興味を持つきっかけになるし、一歩大人に近づいたことになると思います。



文化委員長の
佐藤悠菜さん





——知事選挙、北海道議会議員選挙、市長選挙、市議会議員選挙が地方政治の身近な選挙ですが、選挙に行ってみたいと思いますか。

●選挙に行ってみたいと思うけど、一票の重みがあるのに誰に投票したらよいかわからないまま行っているのか、悩ましく思います。



体育委員長の
沖野凜さん

●選挙に行きたいです。大切な一票だからこそ投票することで若者の意見も取り入れられるからです。若者だから行かないは言い訳で、いつまでも興味を持たれないので行った方がいいと思います。

●参加したいです。投票によって若い人の意見が少しでも反映されるように、自分の意見も伝えていきたいです。

●参加しない方だと思います。まだ関心がないので、知らないまま行くより、勉強してから行った方が日本のためになると思うからです。

——若い世代の投票率が低いのは何が原因だと思いますか。どうしたらもっと若い人たちが選挙に行こうと思いますか。生徒会の取り組みでも、課題、悩みなどにどのように対処しているのか教えてください。

●生徒会は絶対参加なのと生徒のためのものなので、意欲的に参加してくれます。私たちの世代にもプラスになることがあれば参加したいです。時代はテレビからSNSになり、SNSなどでの選挙の仕組みができれば変わると思います。



広報委員長の
熊谷拓馬さん

●若者の投票率が低いのは、現状に満足しているから。若者にとって不利なことがあれば、投票率が上がると思います。生徒会も、何でもできるものではなく諦めなければならないこともあり、みんながプラスになることがあるように仲間と協力して取り組んでいます。

●興味を持ってもらうことは大切だと思うし、選挙ポスターも若者向けと高齢者向けと分けて作ってもいいと思います。SNSの発信もいいと思います。

——滝川市議会議員は、男性14名、女性2名で、女性の政治参加率もまだまだ低いです。市議会議員について、どのようなイメージをもっていますか。将来、市議会議員に立候補してみたいと思いますか。

●市議会議員の活動は知る機会もなく、市長は気づいたらなっている感じで、全く知らない世界です。政治の世界は難しすぎると感じます。

●街を良くしてくれる、市民から選ばれたイメージです。難しいと思うので、出たいとは思わないです。

●活動はほとんど知らないけど、尊敬できる方たちというイメージです。人の前に立つことは嫌いではないのですが、出たいと思ったことはないです。



会計主任の
浅沼紀瑛子さん



みんなで
選挙に
行こう！



座談会を終えて

高校生の皆さんに率直なご意見をいただき、たいへん貴重な機会となりました。

次代を担う高校生が日頃考えていることを私たちも敏感に捉え、想像力を磨き、議員活動に生かしてまいります。

皆さんのこれからの学校生活が希望に満ちていることを祈念しております。

滝川西高校生徒会の皆さん、お忙しいところ、たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。